

令和5年度 行財政改革審議会
意見書に対する取組事項

令和5年度 行財政改革審議会意見書

(1) 公有財産マネジメントの推進

番号	担当課	項目	意見要点
①	上下水道課	上下水道事業の現状と課題について	耐用年数を超える管路・設備の増加に伴い漏水などによる修繕の多発や有収率の低下が見受けられる。施設更新を実施するための施策・計画策定を早急に検討すること。また、水道料金の見直しや近隣市町村と連携し広域的に取り組むを行うことも含めて方法を探ること。
②	教育総務課	柵原学園開校について	子どもたちを育てるために、学校教育だけでなく地域・社会との関係が大切である。教育機関として地域との連携や関係づくりの仕組み構築について、スケジュールなどの計画策定をすることが重要である。また子どもなど幅広い世代の意見を町政に活かすように取り組むを進めること。 廃校となる学校については、閉校前であるが跡地活用を検討すること。

(2) 民間活力活用の推進

番号	担当課	項目	意見要点
③	みさき共創室	民間活力活用について	「官民共創」のイメージが難しいため、町民、企業への情報発信の強化が必要である。小規模多機能自治と連携し、地域でも行える取り組みの検討をすること。また取り組むべき行政課題（ニーズ）と、その課題を解決するために活用する民間サービス（シーズ）とのマッチングが重要である。課題の整理、選定、情報発信、企画立案など総合的に取り組みを進めること。

(3) 行政経営の推進

番号	担当課	項目	意見要点
④	みさき共創室 子ども笑顔課	機構改革に伴う新課・新室の事業内容について	行革という観点でいえば、課や室を新設するのは行革とは逆行しているように感じるが、新しい課や室を新設することでコストを削減し行政の効率化に効果を発揮できるよう攻めの行財政改革となるよう進めること。 新しい課室は4名から5名での運用となっている。業務内容が幅広いため他課と協力し、職員に過度な負担がかからないように体制づくりを進めること。
⑤	税務課	滞納債権（税及び税外債権）の縮減と滞納整理による債権回収の取組について	まずは丁寧な納税相談等を行い、滞納をさせない仕組みの構築が重要である。近年は回収困難案件が増加傾向にあるため、今後の取り組みについて検討すること。徴収技術の継承などマニュアルが作成可能な業務については作成し長期計画で進めること。専門性の高い業務のため、人事異動の際に適切な職員配置をすること。
⑥	みさき共創室	ふるさと納税について	提言書について

令和5年度 行財政改革審議会意見書

(4) 住民ニーズに合わせた事業見直し

番号	担当課	項目	意見要点
⑦	生涯学習課	生涯学習講座について	子どもや障害のある方たちも参加できるように講座の開催時間や曜日を工夫すること。 人づくりと町づくりの一体化を目指し、保護者や子どもなど幅広い世代を巻き込んで一緒に考えていくなど学校教育と社会教育が一体となった取り組みが重要である。 人づくりや町づくりをベースとして、多様な人が学べ、小規模多機能自治の仕組みを活用するなど美咲町ならではの生涯学習を目指すこと。
⑧	理財課	補助金のあり方の見直しについて	令和6年4月1日付で見直しのための終期設定・廃止・一部改正を行うということだが、今後も引き続き補助金のあり方について見直しを行うこと。また、新しい取り組みを行う場合は、制度面の公平性と運用面の公平性が基礎となる。例えば、助成金、補助金、激励金、祝金、手当等と様々な名称があり、町民に分かりやすい表現への統一も検討すること。

(5) 行政組織力の向上

番号	担当課	項目	意見要点
⑨	くらし安全課	DXの推進について	限られた人材の中で、人・時間・労力をどこまで掛けるのか方向性を示すことが重要である。また、数多くある事業の中から美咲町にとって効果的な事業を選択し進めること。町民を対象としたDX学習会の開催など町民の満足度を高めることを目的にDXをどのように活用していくか検討すること。

(6) 住民との協働

番号	担当課	項目	意見要点
⑩	地域みらい課	小規模多機能自治について	住民主導で進められている小規模多機能自治は有効な取り組みと言えるため、更なる推進を求める。その中で取り組みに女性の参加を増やす方策を検討すること。また、それぞれの課題を自分ごととして捉えてもらうためにマッチングを重視して取り組みを進める必要がある。13の地域運営組織がバラバラでも良いのでスタートをすることが重要であり、引き続き、まだ取り組みを行っていない地域の気運を高めるなど、継続と更なる進化を期待する。

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(1) 公有財産マネジメントの推進	担当課	上下水道課												
取組事項	水道施設長寿命化に向けた計画的な維持管理	担当課長名	牧野雅明												
方針	令和5年度策定したアセットマネジメント及び経営戦略を基に統廃合及びダウンサイジングの検討を行い美咲町水道事業基本計画の策定を行う。	関係課	—												
効果	将来に向けて健全に持続するため、老朽化が進む水道施設の適切な更新、統廃合及びダウンサイジングの検討を行い、平準化した更新需要により計画的な整備を行う。	完了年度	令和7年度												
取組目標	令和7年度末までに計画の策定を行う														
取組計画（スケジュール） 上段（黄色）＝予定 下段（×・△・○ 選択）＝経過・実績															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率	
①	目標・計画	基本計画策定に向けた業者選定													
	経過・実績														
②	目標・計画	計画を作成のための業者との打ち合わせ													
	経過・実績														
③	目標・計画	令和6年3月議会へ中間説明													
	経過・実績														
④	目標・計画														
	経過・実績														
⑤	目標・計画														
	経過・実績														
取組実績 (効果額)									目標達成度						
状況・経緯・問題点等															
令和6年度は、老朽化・有収率の低い地域から更新箇所を選定を行う。															

目標達成度
経過・実績（進捗・状態）
×（未実施・何もしていない）
△（実施中）
○（完了・達成）

目標達成度（点数）	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(1) 公有財産マネジメントの推進	担当課	教育総務課												
取組事項	柵原学園開校について	担当課長名	結石 貴志												
方針	公有財産（柵原西小学校、柵原東小学校、柵原中学校）の処分	関係課	理財課												
効果	公有財産の集約化により維持管理や施設整備等のコストを削減する	完了年度	令和6年度												
取組目標	廃校となった柵原西小学校、柵原東小学校、柵原中学校を処分し、公有財産の縮減を図る														
取組計画（スケジュール） 上段（黄色）＝予定 下段（×・△・○ 選択）＝経過・実績															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率	
①	目標・計画	3小中学校の処分方針の決定													
	経過・実績														
②	目標・計画	(民間等への売却の場合) 売却先への手続き													
	経過・実績														
③	目標・計画	(解体撤去の場合) 解体撤去の実施（業者選定～解体）													
	経過・実績														
④	目標・計画	地権者との協議													
	経過・実績														
⑤	目標・計画														
	経過・実績														
取組実績 (効果額)		目標達成度													
状況・経緯・問題点等															
サウンディング調査の結果を踏まえ、3小中学校の処分方針について検討し、その方針に沿って施設の処分を行う。解体撤去となると合併特例債が活用可能な令和6年度中に事業を実施する。															

目標達成度
経過・実績（進捗・状態）
×（未実施・何もしていない）
△（実施中）
○（完了・達成）

目標達成度（点数）	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(2) 民間活力活用の推進	担当課	みさき共創室											
取組事項	官民共創事業の実施による地域課題の解決、住民福祉の向上	担当課長名	岡本 幸広											
方針	効果的な官民共創事業の実施が可能となるよう仕組みを構築する。	関係課	全庁											
効果	行政のみでは解決が困難な多様な地域課題に対し、民間の活力を活用することにより、課題解決を図る。	完了年度	なし											
取組目標	連携協定の締結などにより、民間企業・大学と連携した事業を実施するとともに、令和7年3月までに効果的な官民共創事業の実施が可能となるよう体制を整備する。													
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (×・△・○ 選択) = 経過・実績														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率
①	目標・計画	現状把握 (既に取り組んでいる事業、今後取り組む予定がある事業を精査する。)												
	経過・実績													
②	目標・計画	課題の設定 (優先的に取り組みを行う行政課題の洗い出しを行う。)												
	経過・実績													
③	目標・計画	体制整備 (募集の方法や整理や民間企業などが町内で円滑に活動できるよう体制を整備する。)												
	経過・実績													
④	目標・計画	運用開始 (構築した仕組みの運用を開始する。)												
	経過・実績													
⑤	目標・計画	官民共創事業の実施												
	経過・実績													
取組実績 (効果額)		目標達成度												
状況・経緯・問題点等														

目標達成度
経過・実績 (進捗・状態)
× (未実施・何もしていない)
△ (実施中)
○ (完了・達成)

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(3) 行政経営の推進	担当課	みさき共創室												
取組事項	広報活動、情報発信の集約化	担当課長名	岡本 幸広												
方針	町民及び町外在住者に対し、SNSの活用を含めた効果的な情報発信を行う	関係課	全庁												
効果	・町民が必要とする行政情報について、リアルタイムで受け取ることができる ・町外在住者へ美咲町の魅力を発信することにより、交流人口・関係人口を創出する	完了年度	なし												
取組目標	所属ごとに発信している情報について、既存データの分析を行った上で、デジタルマーケティング戦略を構築し、効果的に情報発信を行う。														
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (X・△・○ 選択) = 経過・実績															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率	
①	目標・計画	デジタルマーケティング戦略構築支援業務の委託準備													
	経過・実績														
②	目標・計画	デジタルマーケティング戦略構築支援業務の契約・事業実施準備													
	経過・実績														
③	目標・計画	既存データの分析、美咲町の魅力の洗い出し、ターゲットの選定													
	経過・実績														
④	目標・計画	デジタルマーケティング戦略の構築、ホームページ及び情報発信方法の整理													
	経過・実績														
⑤	目標・計画														
	経過・実績														
取組実績 (効果額)		目標達成度													
状況・経緯・問題点等															

目標達成度
経過・実績 (進捗・状態)
X (未実施・何もしていない)
△ (実施中)
○ (完了・達成)

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(3) 行政経営の推進	担当課	こども笑顔課											
取組事項	子育て支援施策の把握と情報の集約化	担当課長名	須々木 珠己											
方針	横断的に子育て支援施策として該当する事業の洗出しを行い、子育て支援プランの見直しを行う	関係課	全庁											
効果	担当課ではない視点で事業を検証することで、今まで見えていなかった課題を認識でき、改善につなげていくことができる	完了年度	令和6年度											
取組目標	9月までに予算書や決算事務報告等で事業内容を確認し整理する こども笑顔推進本部において情報の共有を行う													
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (×・△・○ 選択) = 経過・実績														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率
①	目標・計画	他課の事業内容の確認												
	経過・実績													
②	目標・計画	情報の集約化を行い、支援プランの見直しを行う												
	経過・実績													
③	目標・計画	こども笑顔推進本部の開催												
	経過・実績													
④	目標・計画	他課の事業において少子化対策重点交付金等の活用を検討する												
	経過・実績													
⑤	目標・計画													
	経過・実績													
取組実績 (効果額)		目標達成度												
状況・経緯・問題点等														

目標達成度
経過・実績 (進捗・状態)
× (未実施・何もしていない)
△ (実施中)
○ (完了・達成)

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(3) 行政経営の推進	担当課	税務課											
取組事項	滞納債権の縮減	担当課長名	立石克之											
方針	美咲町債権管理適正化に関する基本方針及び関係法令に従い迅速な債権回収に当たる	関係課	各債権担当課											
効果	町民負担の公平性の確保と、本町の財政健全化・財源確保	完了年度	なし											
取組目標	収納率の向上、各債権担当課の人材育成													
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (×・△・○ 選択) = 経過・実績														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率
①	目標・計画	文書による催告 (現年度分)												
	経過・実績													
②	目標・計画	差押予告 (滞納繰越分)												
	経過・実績													
③	目標・計画	実態調査・財産調査 (預貯金、保険) 差押執行の準備段階で官公庁や金融機関等への調査												
	経過・実績													
④	目標・計画	債権回収 (金融機関等) 差押の執行による債権回収												
	経過・実績													
⑤	目標・計画	各債権担当課の人材育成研修 美作県民局職員を講師に迎え、債権担当職員に研修を実施												
	経過・実績													
取組実績 (効果額)		目標達成度												
状況・経緯・問題点等														
<p>各種の調査を通じて把握した資産等は法令に基づいた手順で滞納整理を行う一方で、回収に当たる人材育成は経験や知見の蓄積によるところが大きく、時間が必要です。納付交渉は一人一人内容に違いがあり、資産もなく経済状況に不安や問題のあるケースなどは、滞納者との信頼関係の構築も必要なので、完納までに時間を要することが多くあります。</p>														

目標達成度
経過・実績 (進捗・状態)
× (未実施・何もしていない)
△ (実施中)
○ (完了・達成)

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(3) 行政経営の推進	担当課	みさき共創室												
取組事項	ふるさと納税	担当課長名	岡本幸広												
方針	ふるさと納税の促進	関係課	全庁												
効果	ふるさと納税の増額により財源の確保	完了年度	なし												
取組目標	適切な取り組みにより効果的に寄附額の増額を図る。														
取組計画（スケジュール） 上段（黄色）＝予定 下段（×・△・○ 選択）＝経過・実績															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率	
①	目標・計画	寄附額増額に向けた取組みの検証													
	経過・実績														
②	目標・計画	返礼品の強化													
	経過・実績														
③	目標・計画	コスト削減方法の検討													
	経過・実績														
④	目標・計画														
	経過・実績														
⑤	目標・計画														
	経過・実績														
取組実績（効果額）									目標達成度						
状況・経緯・問題点等															

目標達成度
経過・実績（進捗・状態）
×（未実施・何もしていない）
△（実施中）
○（完了・達成）

目標達成度（点数）	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(4) 住民ニーズに合わせた事業見直し	担当課	生涯学習課											
取組事項	まちづくりや人材育成も含め、地域や団体も巻き込んだ生涯学習講座の企画立案	担当課長名	平賀慎一郎											
方針	まちの多様なニーズに応える生涯学習講座の提供	関係課	テーマ関係課											
効果	地域や団体も含め、ニーズを把握し、多様な方々が参加できる美咲町ならではの生涯学習を目指す。	完了年度	令和6年度											
取組目標	令和6年度生涯学習講座に盛り込む													
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (×・△・○ 選択) = 経過・実績														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率
①	目標・計画	生涯学習講座の新規ニーズの把握 (聞き取りやアンケート実施)												
	経過・実績													
②	目標・計画	子どもや障害のある方も参加できるような講座時間や曜日を考慮した企画、幅広い世代が課題を考えるような企画などの立案												
	経過・実績													
③	目標・計画	生涯学習講座の実施												
	経過・実績													
④	目標・計画													
	経過・実績													
⑤	目標・計画													
	経過・実績													
取組実績 (効果額)								目標達成度						
状況・経緯・問題点等														

目標達成度
経過・実績 (進捗・状態)
× (未実施・何もしていない)
△ (実施中)
○ (完了・達成)

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(4) 住民ニーズに合わせた事業見直し	担当課	理財課											
取組事項	補助金のあり方見直し部会による補助金の見直し	担当課長名	林田 達男											
方針	補助金の見直しに伴うコスト削減を図る	関係課	各補助金担当課											
効果	補助金の見直しに伴うコスト削減による財政状況の改善	完了年度	なし											
取組目標	単独町費で実施している補助金と黄福タクシー事業、その他見直しが必要と思われる補助金を見直す													
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (X・△・○ 選択) = 経過・実績														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率
①	目標・計画	各担当課長と意見交換実施 (進捗管理・効果額の算出・問題点の抽出)												
	経過・実績													
②	目標・計画	各担当課と改正予定等のヒアリング (具体的課題に対する検討の進捗確認)												
	経過・実績													
③	目標・計画	予算編成に向けて例規改正等												
	経過・実績													
④	目標・計画													
	経過・実績													
⑤	目標・計画													
	経過・実績													
取組実績 (効果額)		目標達成度												
状況・経緯・問題点等														
経過：令和6年4月1日付けで、73件の補助金について終期設定等の改正を行った。また、5件の補助金の廃止が決定している。 問題点：行財政改革審議会からは96の補助金と黄福タクシー事業について指摘を受けているが、補助金の交付団体との調整もあり、指摘を受けているすべての補助金の改正ができていない。 令和6年度も引き続き各担当課とのヒアリングを実施し、問題点の抽出・改善、効果額の算出などを行いながら補助金の見直しを行っていく。														

目標達成度
経過・実績 (進捗・状態)
X (未実施・何もしていない)
△ (実施中)
○ (完了・達成)

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和6年4月現在)

改革の柱	(5) 行政組織力の向上	担当課	くらし安全課												
取組事項	D Xの推進について	担当課長名	水島 寛之												
方針	「美咲町D X推進計画」に基づき推進していく。	関係課	全課												
効果	住民に合った形で住民・行政サービスの提供を目指し、さらにはデータ活用やデジタル化・効率化によって生み出した時間で新たなサービスの創造へつなげる。	完了年度	令和8年度												
取組目標	住民の心豊かな暮らしを実現するデジタルを活用した変革のまちづくり														
取組計画 (スケジュール) 上段 (黄色) = 予定 下段 (×・△・○ 選択) = 経過・実績															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率	
①	目標・計画	D X推進計画確認 (アクションプラン・進捗状況・実績を確認していく)													
	経過・実績														
②	目標・計画	令和7年度デジ田交付金取組事業選考 (各課に希望調査をし、事業を選定・確認、来年度の予算準備、申請等を行う)													
	経過・実績														
③	目標・計画	業務改善プロジェクト ~1業務を選定しモデルケースとして実施~ (業務負荷が高く、内部で業務が完結している業務を選定し、業務改善に取り組む)													
	経過・実績														
④	目標・計画	業務改善(BPR) フォローアップ (昨年度から引き続き、業務改善ツールを使用し、業務の可視化、他の自治体と業務プロセスを比較し、分析・改善に取り組む)													
	経過・実績														
⑤	目標・計画														
	経過・実績														
取組実績 (効果額)								目標達成度							
状況・経緯・問題点等															
それぞれの事業実施に当たっては、より町民に理解・満足いただけるように研修等を検討していきます。															

目標達成度	
経過・実績 (進捗・状態)	
× (未実施・何もしていない)	
△ (実施中)	
○ (完了・達成)	

目標達成度 (点数)	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100

事業進捗管理票

(令和 6 年 4 月現在)

改革の柱	(6) 住民との協働	担当課	地域みらい課												
取組事項	小規模多機能自治の推進	担当課長名	光嶋 寛昌												
方針	地域に伴走する形で、新たな「地域コミュニティ組織（地域運営組織）」づくりを進める。	関係課	全課												
効果	地域の主体性や自主性が育まれる。	完了年度	なし												
取組目標	地域住民自らが主体となり、地域のビジョンをつくり、課題解決に取り組みながら地域づくりを進めていく														
取組計画（スケジュール） 上段（黄色）＝予定 下段（×・△・○ 選択）＝経過・実績															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	達成率	
①	目標・計画	小規模多機能自治の推進（地域みらい計画策定支援） 共有会参加・地元説明													
	経過・実績														
②	目標・計画	小規模多機能自治の推進（地域の課題把握） アンケート実施・集計・意見共有（2 協議会）													
	経過・実績														
③	目標・計画	地域まちづくりの会議の開催 1 3 協議会代表者から各協議会の取り組み報告													
	経過・実績														
④	目標・計画	小規模多機能自治交付金 申請・概算払（1 協議会）													
	経過・実績														
⑤	目標・計画														
	経過・実績														
取組実績 (効果額)		目標達成度													
状況・経緯・問題点等															
<p>美咲町の 1 3 協議会中、令和 4 年度に 1 協議会が小規模多機能自治組織の認定を受けている。 令和 6 年度は、令和 3 年度住民アンケートを実施した協議会のうち 3 協議会が令和 6 年度に小規模多機能自治組織認定申請ができる見込みである。</p> <p>地域づくりに向けた機運が高まらない協議会もあり、地域差があることが問題点として挙げられる。</p>															

目標達成度
経過・実績（進捗・状態）
×（未実施・何もしていない）
△（実施中）
○（完了・達成）

目標達成度（点数）	
未実施・何もしていない	0
協議中	25
実施に向けた準備中	50
目標達成に向けて取組中	75
完了・達成	100